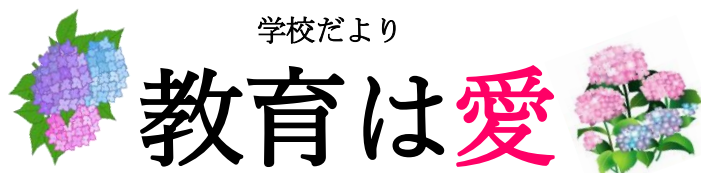


学校だより



教育は愛

6月に入ります。保護者の皆様におかれましては、本太小の「共育」に積極的にご参画いただきまして誠に有難うございます。お蔭様で、子どもたちの集中した学びの姿が全ての学年で見られるようになりました。

さて、先日、学区を巡っている時に、カシワバアジサイのお手入れをされている地域の方とお話しをさせていただきました。

以前、青色だったお花が白色に変化したというお話でした。どうやらアジサイは、土の栄養によって花の色が変わるようです。

教育という営みも土と同じではないでしょうか。教育の質により、子どもたちが咲かせる“未来”という花の色は変わるのかも知れません。そう考えると、責任重大です。

保護者・地域の皆様と手を携えながら、質の高い教育活動を推進し、栄養たっぷりの土になれるようベストを尽くしてまいります。今月も変わらぬご理解・ご協力を宜しくお願い致します。



◆ いじめ撲滅強化月間

今年もさいたま市で「いじめ撲滅強化月間」と定めている6月を迎えました。本太小でも全校あげて、全力でいじめ撲滅に取り組んでまいります。

いじめは、「心の接点の病」と言われます。では、友だちとの関係づくり（接点）で病を発症しないための予防薬は何でしょう？

それは、「思いやりの心」であり、私が繰り返し言葉にしている「愛」に他なりません。

自分がしてもらって嬉しいことやかけられて嬉しい言葉を友だちに積極的に行うようになる「思いやり」が予防薬です。

そして、私たち大人は「あなたが大切だ」と愛をこめて日頃から寄り添い、子どもたちの「思いやりの心」と「愛」を育んでいきましょう！ 唯一無二の子どもたちの為に

令和6年6月2日発行
さいたま市立本太小学校

Tel 048-882-3007

<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>

e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

校長 千葉 裕（ちば ひろし）

◆ 私のクラスの先生

6年生の日高那美さんの人権作文「幸せを見つけられる人に」を読ませていただきました。日高さんの豊かな感性と表現力が作文全体に溢れています。

その中で担任の先生のこと、次のように書かれていました。

「私のクラスの先生は、人の良いところを見つけてほめてくれる、とても良い先生です。もちろん他にも良いところはたくさんあります。例えば「頑張っている子を馬鹿にする発言、また本当はもっとできることにわざと手を抜くような行動は絶対にしたらだめだよ」と言い、もししてしまったら、大人になった時に私たちが困らないように本気で叱ってくれます。」

この文章には、教師の在るべき姿が端的に表現されています。優しく誉めるだけでなく子どものためになることは、毅然として指導する、それが教師や大人の役割だと考えます。そして、その姿勢は必ず、子どもたちの胸に届くと信じています。

今回の日高さんの作文のように。



◆ 不審者を見かけたら110番通報！

最近、児童生徒への声かけ事案等が多発していることを警察の方から伺いました。

もし、不審者を見かけたら迷わず110番通報をお願いいたします！

「未来社会に向けて、シン化し続ける本太小学校！」～すべては、未来社会を生き抜く子どもたちの幸せのために～ONE HEARTで共育を！～